日本プライマリ・ケア連合学会
第 32 回近畿地方会

開催趣意書

日本プライマリ・ケア連合学会 第 32 回近畿地方会
大会長　　山脇　正永
京都府立医科大学 総合医療・医学教育学

ご 挨 拶

謹啓　貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、第 32 回近畿地方会を会員、関係者の皆様のご支援とご協力のもと、2018 年 12 月 2 日に京都で開催できることを心より感謝申しあげます。

日本は世界に先駆けて高齢化が進み、プライマリ・ケアにおいてもその対応が喫緊の課題となっています。本会のテーマは“皆で織りなすプライマリ・ケア：Learn, Serve, Lead ” としており、プライマリ・ケアの現場ではすべての職種は「学び、奉仕し、社会をリードする」ことが必要であるという意味を込めています。

近年、新専門医制度が開始され総合診療専門医が整備されてきましたが、プライマリ・ケアでは以前から「社会に奉仕して学び続ける」ことをモットーとしてきたと思います。このエッセンスは時代を超えて不変であり今後も守るべきものであると同時に、健康予防・意識の変化、医療・介護でのイノベーション、医療・介護制度の変化に対応したプライマリ・ケアが求められています。

今回の大会では、高齢化社会に奉仕するプライマリ・ケアで、今後重要となる種々のキーワードに着目して、シンポジウム、教育講演を企画しました。高齢社会で重要となる虚弱（frailty, フレイル)、サルコペニアは身体面・精神面のみならず社会的側面も併せ持っている問題です。近年注目されている多職種連携については、言葉だけでなく本来の機能を発揮できるためには何か必要かについて、ポリファーマシー、リスクマネジメントなどを切口に議論したいと思います。また、若手育成のために（教育はわれわれ自身も学び続けることでもあります)、今後のプライマリ・ケアでのキャリアのあり方について、他専門領域（内科、救急科など）との関連に注目し、研修医・学生の生の声も含めて議論をしたいと考えています。

本会は短い日程ですが、皆様のご参加により、演者とオーディエンスが一体となり、職種・年齢を超えた熱い一日となることを期待しております。

本大会をより実り多いものにするために、さまざまな企画を計画中ではございますが、会員の参加費のみでは十分ではなく、ご賛同頂いた企業の皆様のご協力なくしては実現が難しい状況にあります。

このような事情にご配慮頂き、第 32 回近畿地方会をより充実したものにするべく、ご支援、ご協力を頂ければ幸いでございます。何卒ご検討を頂きたく、ここに書面をもってお願い申し上げます。

謹白

日本プライマリ・ケア連合学会 第 32 回近畿地方会
大会長　山脇 正永
京都府立医科大学 総合医療・医学教育学

開 催 概 要

1.会議名称

日本プライマリ・ケア連合学会 第32回近畿地方会

2.テーマ

皆で織りなすプライマリ・ケア：Learn, Serve, Lead

3.会　　長

山脇 正永（京都府立医科大学 総合医療・医学教育学）

4.主　　催

日本プライマリ・ケア連合学会 京都府支部

5.共　　催

京都北医師会、上京東部医師会、京都市西陣医師会、京都府立医科大学医師会

6.会　　期

2018年12月2日（日）

7.会　　場

歴彩館（〒606-0823　京都市左京区下鴨半木町1-29）

稲盛会館（〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-5）

8.開催計画の概要

本部講演、特別講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ、口演発表、ポスター発表

9.参加予定者数

約700人

10. 第32回近畿地方会　実行委員一覧

大会長	山脇　正永	京都府立医科大学
副大会長	太田　義治	上京東部医師会/太田内科クリニック
副大会長	佐々木　義文	西陣医師会
副大会長	田村　耕一	京都北医師会/医療法人社団 田村外科
副大会長	加藤　則人	京都府立医科大学医師会
実行委員長	渡辺　康介	京都北医師会/渡辺西加茂診療所
実行委員会	河端　秀也	京都市北歯科医師会/河端歯科医院
	金谷　　徹	京都市北歯科医師会/金谷歯科クリニック
	押谷　敏之	京都市上京歯科医師会/押谷歯科医院
	水野　昭彦	京都市上京歯科医師会
	佐藤　加津美	上京薬剤師会
	水谷　正太	西陣医師会
	平田　　実	北薬剤師会
	上原　春男	上原医院
	小泉　俊三	日本プライマリケア連合学会京都支部/東光会七条診療所
	水野　　融	日本プライマリケア連合学会京都支部/岡田医院
	小田垣　孝雄	日本プライマリケア連合学会京都支部/国立病院機構京都医療センター
	川島　篤志	日本プライマリケア連合学会京都支部/福知山市民病院
	山畑　佳篤	京都府立医科大学
	十亀　義生	京都府立医科大学
	山下　　琢	第26回近畿地方会実行委員長
	福田　仁	上京薬剤師会/福屋薬局
	小島 一好	京都北薬剤師会/シチク薬局
	高木 幸夫	日本プライマリケア連合学会京都支部/京都家庭医療センター
	村上 成美	渡辺西加茂診療所

11.本地方会に関するお問合わせ先

日本プライマリ・ケア連合学会　第32回近畿地方会　運営事務局
〒550-0001
大阪市西区土佐堀1丁目4番8号　日栄ビル703A
あゆみコーポレーション内
Tel.06-6131-6605　Fax.06-6441-2055　E-mail ： pc32kinki@a-youme.jp

12.収支予算

（収　入）　（単位　千円）

項　目	金　額	摘　要
参加費収入	3,060	参加費
抄録購入	20	
スポンサードセミナー収入	1,242	
広告収入	1,490	プログラム集掲載広告
企業展示	907	企業の展示ブース
補助金	1,700	学会本部及び医師会からの補助金
寄付金	500	
合　計	8,919	

（支　出）　（単位　千円）

項　目	金　額	摘　要
印刷費	1,690	抄録集、ポスター、チラシ、封筒、趣意書等
Web作成費	300	ホームページ作成費
事前参加登録経費	150	事前参加登録　受付管理費
演題登録	110	演題登録、採択通知
発送費、通信費	130	抄録、参加証、ポスター等発送費
事務費、雑費	320	趣意書作成等
会場費	600	会議場、展示場、付帯設備
映像機材費	1,395	会場内映写機材
看板装飾費	716	展示小間、ポスターパネル等
当日運営人件費	1,000	受付、クローク、会場、誘導等係員、指揮者
講師招聘費	400	
諸経費	748	文具、名前垂れ作成費等
事後処理費	100	お礼状発送等
企画運営費	1,260	運営業務委託費
合　計	8,919	

日本プライマリ・ケア連合学会
第 32 回近畿地方会

後期研修プログラム
広告募集

日本プライマリ・ケア連合学会第 32 回近畿地方会
大会長　山脇 正永
京都府立医科大学 総合医療・医学教育学

後期研修プログラム　広告募集のご案内

●発行部数

プログラム抄録集　A4 判、900 部（予定）

事前送付及び当日販売用

●抄録集発行予算

1,321,000 円

●広告料金（消費税込）

後付け　1/2 頁　　10,800 円　　白黒

＊ 後期研修プログラムの募集広告を掲載いたします。データを下記運営事務局までお送りください。

＊ 本地方会当日、ポスターとチラシを受付周辺の Take Free コーナーに設置させていただきます。

●申込み期限・広告原稿送付締切日

申込み期限2018年10月5日(金)・広告原稿送付締切日2018年10月31日(水)

●申込み方法

申込書⑤に必要事項をご記入頂き、運営事務局宛にFAXをお送り下さい。

●お問合わせ先

日本プライマリ・ケア連合学会第 32 回近畿地方会　運営事務局

〒550-0001

大阪市西区土佐堀 1 丁目 4 番 8 号　日栄ビル 703A

あゆみコーポレーション内

Tel.06-6131-6605　　Fax.06-6441-2055

E-mail: pc32kinki@a-youme.jp